放射能から子どもを守り
１人の被ばく者も出さない

2011.11.11//no.03

❖政府の放射能除染基準//毎時 0.23μSv
❖政府の放射能除染対象地域//日光市も!!
❑栃木県原発崩壊前/0.030〜0.067μSv/h❑

**内部被ばく(食料など)対策のためにも
１日でも早く以前の放射線量に戻そう
政府･県･日光市の積極的な除染対応を**

放射能被ばくの危険？ どちらを信じますか？ 対照的な２人

❑食の安全へ厳しい基準を//鎌田 實〈2011.11.05 毎日/抜粋〉

･･10月末･食品安全委員会が･･答申･･生涯の累積線量が･･100ﾐﾘｼｰﾍﾞﾙﾄ･･この程度か、と驚く。子どもの命を守ろうという気概･･スピード感がまったくない･･･健康への影響は、内部被ばくと外部被ばく･を加えるほうが正しい･
･･代表を務めている日本チェルノブイリ連帯基金では･･妊婦や子どもたち50人に･･積算線量計を貸し出し･･年間の被ばく量が2〜3ﾐﾘSvと予想される子もいる･･低線量被ばくでもわずかであるが、がんや動脈硬化を起こすリスクが高まる･･国･･が3月下旬･･高汚染地域の子ども約1150人の･･健診では45%に被ばくが確認･･南相馬市でも･･検査･･527人の約半数の268人の子どもから微量のセシウムが検出･･厚労省は･･(食品の規制値)年1ﾐﾘSvを目標に･･引き下げる方針･･放射線への感受性が高い子どもにも配慮し･･･食の安全はどこの国よりも世界一厳しい基準を･･食品の測定も･･全品調査に近づけて･･人口2万人のベトカは･･年間50人ほどの新規の内部被ばく者が発生･･25年たっても･･

❑見直し進む食の安全//中川恵一〈2011.11.06 毎日/抜粋〉

･･福島の住民を対象とした検査の結果、セシウムによる内部被ばくも、危惧されたレベルではない･･･いずれもがんが増えるレベルではなく、ほっとしました･･･チェルノブイリでは･･放射性セシウムが直接原因となった発がんの増加は、これまでのところ確認されていません･･･福島での被ばく量は少ないので･･放射性物質が直接原因となるがんは、どんながんでも増えないだろうと思います･･･さらに、セシウムによる内部被ばくにつながる食品の放射性物質について、安全基準がさらに厳しくなります･･･食品安全委員会の議論には、僕も、専門参考人として参加･･･食品からの被ばくの上限は年1ﾐﾘSvなります･･･これは、米国の基準の12分の1に相当し、生産者にとっては非常に厳しい数字･･･この見直しによって、内部被ばくの心配はさらに少なくなりますから、国民の安心は広がるはずです。

「9割は 0.4μSv/h 未満」//日光市は、何と『安心して生活できる』!! 怖いです!!

10月27日、日光市の放射線汚染地図が「9割は 0.40μsv/h 未満」(下野)との大見出しです。県内では、各地で「放射能から子どもを守る」ために、お母さん方が中心に立ち上がっています。自ら放射能の怖さをまなび、少しでも放射線量を下げることを考えています。小さな子など低放射線を長く受けると、さまざまな障害が出てくることが知られています。
❖政府は 0.23μSv/h 以上の除染を準備。0.23 は成人の基準、妊婦、幼児、子どもは、さらに低い線量が求められます。

■電話を掛けてみよう

❖日光市/市環境課/tel 0288-21-5152//「安心して生活できる」「直ちに健康に影響が出る数値ではない」	
❖環境省//03-3581-3351/法律で放射能除染基準が年間１ミリSv 以上、毎時 0.23μSv/h 以上//法律は年明け予定	
❖下野新聞//028-625-1179/10月27日掲載 「安全とは文章で言っていないんですけど･･･安全地域が広がっているメッセージを若干含んでいる」	❖朝日新聞//028-622-1761/10月28日掲載 「日光市は安全と言っていますが」//それはないと思いますよ。通常からすれば 0.4 は高いですよ。もともと 0.03-0.06
❖毎日新聞//028-622-4231/いまだ掲載せず 編集の都合で掲載できていない。そのまま発表通り「0.40 未満が９割」、安全かどうかは確認できません。	❖読売新聞//028-638-4311/いまだ掲載せず// 掲載は、編集方針に関わりますので･･紙面のスペースも･･分かりません。政府の除染基準は全く出ていないです。

■HP を覗いてみよう ❖放射能から子どもを守る会･塩谷 http://kodomo-mirai.jimdo.com/
❖宇都宮･放射能から子どもを守る会 http://utsunomiya-save-child.blogspot.com/
❖那須塩原放射能から子どもを守る会 http://housyanoukarakodomowomamoru2011.blogspot.com/
❖益子の子供を放射能汚染から守る/ひまわりの会ましこ http://himawarinokaimashiko.cocolog-nifty.com/blog/

■市の貸し出し放射能測定器を使おう//測定は簡単です。家のまわり、できたら通学路、側溝なども
誤差があるので、3回測り、最低値と最高値を!! 〈我が家の雨どい下 1.82μSv/h、県道側溝 1.20μSv/h〉
場所、高さ、地表など、メモ書き、デジカメ、携帯で写真の保存が便利!!
市は放射能測定結果を利用せず。数字は保存を!! 測定したら教えてください。地域の状況をつかみたい!!

❑考えていること❑ 各地のグループにまなび情報交換。一人ひとりができることを、みんなで協力していく会をつくりたい。

〈日光市木和田島//大島/tel 0288-26-0130/E-mail nairamdal-05@s5.dion.ne.jp